

虹の箱だより

2020年4月

NO 96

藤沢診療所 事業所利用委員会
連絡先 0466-25-2514

当院では新型コロナウイルスの
検査および治療は行っていません。

当院での新型コロナウイルス感染対策について

微熱や咳等の風邪症状のある方は事前にお電話いただくか、来院の際、診療所 内扉のチャイムを押してお待ち下さい。

また、来院時はマスクの着用をお願い致します。

※お車でのご来院は、車の中でお待ち下さい。

診療所内では適宜換気を行っております。



次のいずれかに該当している方は

帰国者・接触者相談センターにご連絡ください

- ① 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
(解熱剤を飲み続けなければならない場合を含む)
- ② 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある
※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上記の状態が2日程度続く場合

濃厚接触とはどのようなことでしょうか？

濃厚接触かどうかを判断する上で重要な要素は二つあり、
①距離の近さと②時間の長さです。

必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離(目安として2メートル)で一定時間以上接触があった場合に濃厚接触者と考えられます。

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議では、対面で人と人との距離が近い接触が、会話などで一定時間以上続き、多くの人々との間で交わされる環境は感染を拡大させるリスクが高いとされています。

職員異動のお知らせ

おおかわら じゅり 看護主任
大河原 珠里 看護主任



長年お世話になりましたが、4月から

戸塚病院の外来に勤務する事になりました。

ふと振り返ると、藤沢診療所に勤務して6年が過ぎていました。当時保育園だった末っ子が、今年は中学1年生になります。そう考えると、とても長い年月を診療所で過ごしてきたのだなあと、

しみじみ感じています。

その間、藤沢診療所の一員として地域医療に携わり、たくさんの方々と出会い、お別れもありました。その中で、患者さんや組合員さん、地域の方々と「人生を共有」するような、涙あり、笑いありの、とても濃く、「生きているんだ！」という実感を感じる毎日でした。忙しいときも困難な時も、組合員さんや患者さん、共に働いた仲間、勇気と立ち向かう力を貰い乗り越えて来れました。本当に感謝の言葉は言い尽くせません。

異動が決まってから、全ての皆様に直接お礼とお別れをお伝え出来ず、この場を借りて感謝をお伝えさせていただきます。

6年間、支えてくださり、本当に有難うございました。これからも医療生協の看護師として、皆さんにいただいた力を発揮できるよう頑張っていきたいと思います。皆様も、どうか健やかに過ごされます事を、心よりお祈り申し上げます。

藤沢市保健所 帰国者・接触者相談センター

0466-50-8200 (土日祝日を含む9:00~21:00)

上記以外

保健予防課 0466-50-3593 (平日8:30~17:00)

「虹の箱をご存知ですか」

診療所を利用して気づいた点やご意見・苦情やお褒めの言葉などを入れていただく投書箱です。投書は組合員担当者が開封し、検討を行います。いただいたご意見や苦情などは事業所利用委員会で、再度確認し、診療所の改善に反映させていただきます。



～設置場所～

- 診療所 1F
自動ドア付近入口
- 待合室入ってすぐ左